# 令和3年度 地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院 財務諸表の概要

# 1 財務諸表の概要

### (1)貸借対照表

令和4年3月31日における法人の資産、負債、純資産の状況を表示

【資産の部	形】	【負債の部】	
固定資産	74.5 億円(+ 1.9)	固定負債	61.1 億円 (+ 1.0)
土地	29.6 億円(± 0.0)	流動負債	10.2 億円(+ 0.1)
建物	36.6 億円 (▲ 3.0)		
流動資産	29.0 億円(+ 0.5)	【純資産の部】	
現金及び預金	23.1 億円(+ 2.7)	資本金	24.9 億円 (± 0.0)
		資本剰余金	54.7 億円 (+ 2.2)
		繰越欠損金	▲ 47.3 億円 (▲ 0.8)
計	103.5 億円(+ 2.4)	計	103.5 億円(+ 2.4)

# (2)損益計算書

令和3年度における法人の収益とこれに対応する費用を記載し、当期純損失を表示

収益総額		47.3 億円	(▲ 0.2)
	営業収益	46.6 億円	(▲ 0.2)
	営業外収益	0.6 億円	$(\pm 0.0)$
	臨時利益	0.1 億円	$(\pm 0.0)$
費用総額		48.1 億円	(+ 2.2)
	営業費用	45.9 億円	(+ 2.0)
	営業外費用	1.9 億円	$(\pm 0.0)$
	臨時損失	0.3 億円	(+ 0.2)
当期純損失		▲ 0.8 億円	(▲ 2.4)
当期総損失		▲ 0.8 億円	( <b>A</b> 2.4)

#### (3)キャッシュ・フロー計算書

令和3年度における現金・預金(キャッシュ)の増減を活動区分別に表示

Ι	業務活動によるキャッシュ・フロー	4.6 億円(+ 1.2)
П	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 4.7 億円 (▲ 7.2)
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー	2.7 億円(+ 4.0)
IV	資金増加額	2.7 億円 (▲ 2.0)
٧	資金期首残高	8.4 億円(+ 4.7)
VI	資金期末残高	11.1 億円(+ 2.7)

### (4)行政サービス実施コスト計算書

法人の業務運営に関して、行政サービス実施コストに係る情報を集約して表示

Ι	業務費用	20.0 億円(+ 4.1)
	(1)損益計算書上の費用	48.1 億円(+ 2.2)
	(2)自己収入等(控除)	▲ 28.1 億円(+ 1.9)
П	機会費用	0.2 億円(+ 0.1)
Ш	行政サービス実施コスト	20.1 億円(+ 4.1)

<sup>※ ()</sup>内の数字は前年度との差額を表示

<sup>※</sup> 各項目毎において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

# 2 収支の状況

#### (1)収支概要

令和3年度純損失······ ▲76, 391千円 (令和2年度純利益····· 163, 239千円) →▲239, 630千円(対前年度差額)

- ・収益については、入院収益の減少により、前年度比で約0.5%の減少となった。
- ・費用については、給与費及び減価償却費の支出増により、前年度比で約4.7%の増加となった。

・収支差については、約0.8億円の赤字となった。

#### (2)前年度比収支状況

(単位:億円)

<u> </u>		ロ・ストング						( —   <u>— ·   / i · ·   / i · ·   / i · ·   / i · ·   / i · ·   / i · · ·   / i · · · · · · · · · · · · · · · · · ·</u>			
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R3/R2		参考	
収益			43.4	44.4	42.2	47.5	47.3	100%	診療単価	(R2)	(R3)
	営業収益		42.7	43.4	41.5	46.8	46.6	100%	入院	38,951円 →	39,785円
		うち入院収益	22.8	22.4	20.0	19.2	16.9	88%	外来	12,120円 →	12,523円
		うち外来収益	9.9	10.3	10.0	9.1	9.2	101%			
		うち運営費負担金	8.2	9.1	9.6	9.6	10.0	104%	<u>患者数</u>	(R2)	(R3)
		うち補助金等収益	0.2	0.3	0.3	7.4	8.7		入院	49,268人 →	42,425人
	営業外	収益	0.7	1	0.7	0.6	0.6	100%	外来	74,858人 →	73,653人
		うち運営費負担金	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	100%			
	臨時利	益	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	100%	一般病床	<u>利用率</u> (R2)	(R3)
費用	用		48.4	50.5	49.1	45.9	48.1	105%		65.5% -	→ 56.4%
	営業費用		45.8	46.5	47.1	43.9	45.9	105%			
		うち給与費	27.5	28.4	29.8	27.9	29.7	106%			
		うち材料費	5.7	5.7	5.2	4.6	4.5	98%			
		うち経費	7.6	7.6	7.9	7.6	7.6	100%			
		うち減価償却費	4.8	4.7	4.1	3.7	4.0	108%			
	営業外	費用	2.6	2.5	2.0	1.9	1.9	100%			
		うち支払利息	1	1.0	0.9	0.9	0.8	89%			
		うち控除対象外消費税償却	1.6	1.5	1.1	1.1	1.1	100%			
	臨時損	失	0.0	1.5	0.0	0.1	0.3	300%			
収支:	差		▲ 5.0	<b>▲</b> 6.0	<b>▲</b> 6.9	1.6	▲ 0.8	_	7		

※各項目毎において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

#### (3)前年度比収支変動の主な要因

### ア 営業収益

うち入院収益 (2.3億円減) 新型コロナウイルス感染症流行による患者数の減少によるもの うち補助金等収益 (1.3億円増) 新型コロナウイルス感染症関連補助金収入の増によるもの

# イ 営業費用

うち給与費 (1.8億円増) 退職給付費用の増加によるもの